

「北区立滝野川もみじ小学校ブログ」公開中（下記 QR コードよりご覧ください。）

令和3年度 2月号

北区立滝野川もみじ小学校



滝野川

もみじ小だより

令和4年2月 1日

校長 野尻史子



鬼は外 福は内

副校長 廣野 聡



早いもので、新しい年になってひと月が経ちます。気持ちも新たに、新年に立てた目標を意識して過ごせているか、子供たち一人一人に聞いてみたいと思います。いよいよ2月を迎え、これから本格的に学年のまとめに取りかかります。1年生から5年生は進級するまでの、6年生は小学校を卒業するまでの残りの時間を友達と有意義に過ごしてほしいと願っています。

さて、2月3日（木）は節分です。節分とは、読んで字のごとく、「季節を分ける」という意味があります。つまり、立春・立夏・立秋・立冬という季節の始まりの日の前日のことを指します。（節分は1年に4回あった！）旧暦では春から1年が始まるとされていたので、「立春」の前日である「春の節分」が大切とされ、「春の節分」＝「節分」という認識が広まったのです。また、立春は新年の始まりなので、その前日に邪気や悪いものを祓い清めた状態で新しい1年を迎えるための儀式として行われるようになったのが豆まきなどの節分行事なのだそうです。私が以前勤めていた学校では、地域の方々が中心となって、警察や消防の方々にもご協力いただき、南京玉すだれの披露や獅子舞も登場するなど、盛大に豆まきを行っていました。節分の日には街中が大豆のいい香りが漂っていたのを思い出します。

本校では、そこまで盛大な豆まきは行われませんが、各学級で追い出したい鬼を決め、代表児童がその鬼に玉をぶつけて追い払うのを、各クラスでオンラインで見るという集会を企画しています。クラスのみinnで協力して、残り少ない期間ではありますが、よりよいクラスにしていこうと決意を新たにします。私が追い出したい鬼は、なんといっても「新型コロナウイルス」です。毎日多くの感染者が報告され、子供たちは我慢の上に我慢をしなければならぬ日々がずっと続いています。マスクを外して友達と大きな声で笑い合える日常が戻ることを切に願います。これまでも、保護者の皆様には新型コロナウイルス感染症予防対策へのご理解ご協力をいただいているところではございますが、なお一層のご協力をお願いいたします。

* * * * *
学校評価へのご協力ありがとうございました

昨年末、本校では初の試みとして、Google foamにて学校評価にご回答いただきました。実施に際し、何度も回答のお願いを差し上げ、申し訳ありませんでした。皆様のご協力のおかげで、88.7%の方々からご回答をいただきました。結果につきましては、改めて別紙でお知らせいたします。ご協力ありがとうございました。

◇命の授業 1月18日(火)◇



滝野川もみじ小学校では、生命の尊さについて考え、生命を大切にして、よりよく生きようとする態度を養うために、「命の授業」を行っています。今年度は、フリーアナウンサーの笠井信輔さんをお招きして、5・6年生に向けた講演をしていただきました。

当日は、笠井さんが癌を患った時のことや、闘病中の想い、家族や仲間の支えのありがたみなどについてお話していただき、子供たちからの質問にも答えていただきました。

子供たちは、あきらめない気持ちを持ち続けることの大切さや、友達の支えのありがたみを嘸みしめていたようでした。この「命の授業」で感じたことや学んだことが、きっとこれからの人生の糧になると思います。

◇落語教室 1月19日(水)◇



1月19日(水)に行われた落語教室(「子供のための伝統文化・芸能体験事業」)では、今年から日本テレビ「笑点」のレギュラーになった桂宮治さんとお弟子さんの桂鷹治さんをお招きし、楽しい落語をたくさん聞かせていただきました。鷹治さんのお話の後には、落語家さんの衣装をお借りし、落語体験をしました。そばを食べる時の動きや、ねずみの小唄などを教えていただき、数名の児童が前に出て、発表をしました。

4年生は、社会科や国語科で「日本の伝統」について学習を行っています。古くから受け継がれている伝統の一つである落語に触れ、改めて落語の楽しさや素晴らしさに気付くことができました。

◇なわとび旬間 1月17日(月)～31(月)◇



1月17日(月)から1月31日(月)の期間、なわとび旬間を行いました。中休みの5分間、全校児童が校庭に出て、なわとびを行いました。「5分間は引っかからずに跳ぶ。」「極めたい技を練習する。」など、毎日、目標を決めて一生懸命に跳んでいました。外気温も低く、なかなか外に出たがらない子もいますが、体力を高めるために大変有効な運動です。残念ながらなわとび旬間は本日で終わりましたが、引き続き、寒さや風邪、ウイルスに負けない体づくりを継続してほしいと強く思います。

◇今年度の校内研究について◇



1年2組 研究授業の様子(6月23日)

今年度は、研究主題を「数学的な見方・考え方を働かせて、主体的・対話的に学ぶ児童の育成～習熟度に応じた指導の工夫～」と設定して、校内研究に取り組んできました。学習指導要領では「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す学習が求められています。子供たちが算数の学習を通して、自分の考えを書いたり、説明したりする力を付けるための研究をしてきました。また、全学年を通して学習の進め方を統一することによって、見通しをもって学習できるようにしました。

今年度行った研究では、自分の考えをじっくり書き、それを伝え合う姿が見られ、充実した研究となりました。

♪ 2月の行事予定 ♪

1	火	算数タイム 安全指導 4時間授業	
2	水	朝学習 4時間授業	区 SC
3	木	児童集会 新1年生保護者会 あすチャレ車椅子バスケット(4年)	
4	金	朝読書 5時間授業 漢字検定(申込者のみ)	都 SC
5	土		
6	日		
7	月	全校朝会	
8	火	算数タイム	
9	水	朝学習 飛鳥山博物館見学(3年)	区 SC
10	木	体育朝会 避難訓練	
11	金		
12	土		
13	日		
14	月	全校朝会 クラブ活動	
15	火	算数タイム	
16	水	朝学習	区 SC
17	木	音楽集会	
18	金	朝読書 日光高原学園始(6年)	都 SC
19	土	日光高原学園終(6年)	
20	日		開
21	月	全校朝会 振替休業日(6年)	
22	火	算数タイム	
23	水		
24	木	児童集会	
25	金	朝読書 6年生を送る会	都 SC
26	土		
27	日		開
28	月	全校朝会 委員会活動	

開は、「校庭開放」実施予定日です。
都SC・・・都スクールカウンセラー来校日
区SC・・・区スクールカウンセラー来校日

産休中の鈴木教諭に、1月1日
元気な女の子が生まれました。



◇2月のめあて◇

生活	寒さに負けないようにしましょう。
保健	よい姿勢をしましょう 心の健康について考えましょう。
給食	寒さに負けない食事をしましょう。

新型コロナウイルス 感染症対策について

東京都において1月21日から2月13日まで、都内全域を対象に「まん延防止等重点措置」が適用されることになりました。

都内における「まん延防止等重点措置」は3回目となりますが、今回は感染者数が過去最多の状況下での適用であることを踏まえ、本校でも引き続き、感染予防対策を徹底してまいります。

- ・当面の間、個別登校とします。
 - ・金管バンドの朝練習は中止とします。
- (まん延防止等重点措置適用期間中)

ご家庭におかれましても、手洗い・うがい・換気等を徹底していただくとともに、少しでも体調が悪いときには、無理をして登校せずに、登校を控えていただきますよう、お願いします。また、マスクを正しく着用して鼻と口を覆うとともに、可能な限り、不織布マスクを着用していただきますよう、重ねてお願いいたします。

漢字検定について

2月4日(金)に本校体育館を会場として、漢字検定を行います。(申し込みをしたお子様のみ)

14:45～ 検定開始
15:25 10～8級 検定終了
15:45 7～4級 検定終了
検定終了後下校となります。

座席の間隔や換気など、新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底して検定を行います。ご心配や自宅待機などで受検を見送る場合には、学校までお知らせください。

※学校施設利用(校庭・体育館共)は、まん延防止等重点措置が解除されるまで休止となります。